

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和5年12月6日（水）

### 2 確認箇所

新事務本館（檜葉町駐在執務室）、淡水化装置RO3

### 3 確認項目

淡水化装置RO3における不具合の対策状況

### 4 確認結果の概要

淡水化装置RO3において発生した以下の不適合の状況について、東京電力担当者より机上で説明を受け、担当者とともに現地の状況を確認した。

（前回確認：令和5年6月1日）（図1）（写真1）

#### （1）淡水化装置（RO3-2）のカートリッジフィルタ出口逆止弁本体フランジ部からの滴下について

##### （事象概要）

令和5年8月3日に、委託パトロール員が、運転中のRO3-2カートリッジフィルタ出口逆止弁本体フランジ部より2秒に1滴の滴下を確認した。遠隔操作により水移送を停止し、滴下の停止を確認した。漏えい範囲は50cm×30cm×1mmであり、堰内にとどまっていた。（8月9日審議分不適合）

##### （聴取内容）

- ・当該逆止弁が、経年劣化により内部機構の一部で損傷し、漏えいに至ったと推定している。
- ・当該逆止弁は海外製品だが、代替品として、同等の機能がある国内製逆止弁を取り付けることにして、現在RO-3に8つあった同型の逆止弁のうち3つを交換した。残りも交換予定。

##### （現地確認内容）

- ・同型の逆止弁が3つ交換されていることを確認した。（写真2）

#### （2）淡水化装置（RO3-1）制御盤のブースターポンプ用端子台の変色について

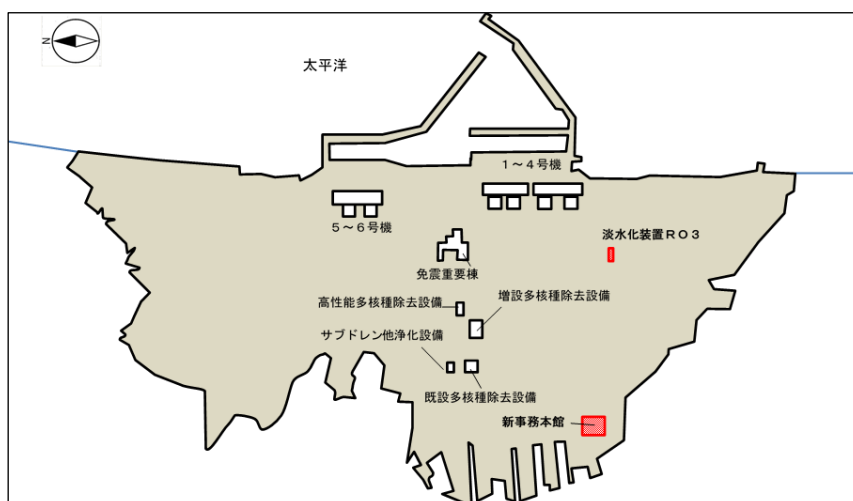
##### （事象概要）

令和5年9月25日、東京電力社員が既設淡水化装置（RO3-1）の制御盤内点検において、端子部に黒く変色した部分を確認した。なお、消防により「非火災」と判断されている。（9月29日審議分不適合）

##### （聴取内容）

- ・端子のネジ留めに緩みが出て、端子部の接触不良が生じ、異常加熱し、樹脂部分が黒く変色したと推定している。

- ・近くにポンプがあるため、振動により、経年でネジが緩んだ可能性がある。変色部分を交換して、試運転を行っている。
  - ・対策として、架台を分けるなどの制御盤へのポンプ振動伝達抑制を検討している。また、制御盤内の定期的な点検及び清掃も検討している。
- (現地確認内容)
- ・電源盤内部の変色があった部分（交換済み）を確認した。（写真3）
  - ・制御盤と付近のポンプとの関係を確認した。（写真4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



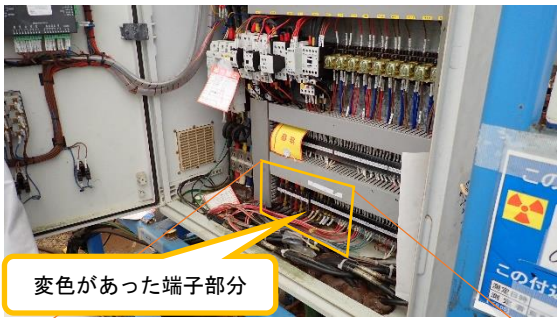
(写真1)  
淡水化装置RO3建屋（ジャバラハウス）外観  
（北東側より撮影）



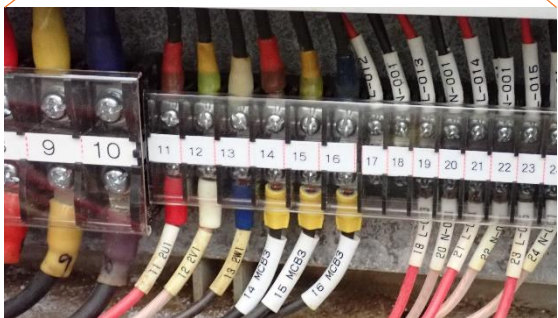
(写真2-1)  
交換した弁の状況



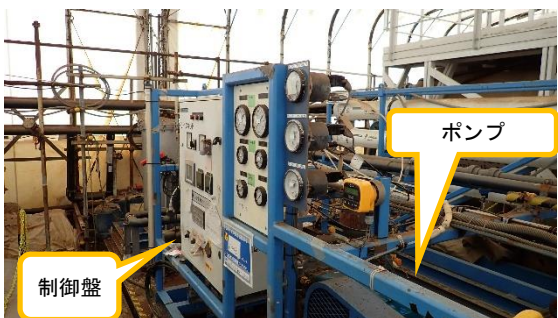
(写真 2 - 2)  
交換前の弁の状況 (漏えいがあった  
弁と同じタイプ)



(写真 3 - 1)  
電源盤の状況



(写真 3 - 2)  
端子台の状況 (交換済み)



(写真 4)  
制御盤とポンプの関係

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。